

(別紙)

[ I ] 第 3 6 回「水の週間」運営方針

1. 第 3 6 回「水の週間」テーマ

『水の恵みを未来に ～健全な水循環の再生を目指して～ 』

2. 第 3 6 回「水の週間」のコンセプト

近年の気象変動等を背景に、平常時の河川流量の減少傾向や雨天時の河川流出量の増加など、様々な水を介した問題が、社会構造の変化などとも相まって顕著となる一方、健康志向や安全・安心への関心の高まりの中で、良質で安定的な水供給への要請は更に増大している。

昨今の人口減少や高齢化の進行により、従来の水循環を担ってきた水インフラ、組織体の維持が困難となるなど、健全な水循環への障害が顕著となっており、今こそ、水循環の再生へのアプローチとして、地域・産学官の連携による維持、回復活動などの展開が望まれている。

更には、東日本大震災を教訓に、水源地・ダムなどの水供給源から水道・下水道までの従来の機能分担的なインフラ整備を、水インフラ全体でのしなやかさのある連携システムとして再構築する必要性が叫ばれている。

そこで、自然の水循環を活かし、節水や雨水利用等の促進、水の持つ再生可能なエネルギーの適切な利用を含めた総合的な水循環施策について理解と関心を深めてもらうため、多様な主体との連携のもと、『水の恵みを未来に ～健全な水循環の再生を目指して～』をテーマとして、「水の週間」を通じ国民一人一人の「水への意識向上」を訴えかけるものである。

[ II ] 行事計画

1. 水の週間中央行事『水を考えるつどい2012東京』

主 催 国土交通省、東京都、水の週間実行委員会

後 援 文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、環境省、

(予定) (独) 水資源機構、(財) 日本科学技術振興財団、日本放送協会、

(社) 日本新聞協会

(1) 水の週間シンポジウム『水の恵みを未来に ～健全な水循環の再生を目指して～』

日 時 7月27日(金) 13:30～16:45

場 所 科学技術館(サイエンスホール)

入場料 無料(事前申し込み制)

申込先 水の週間実行委員会事務局

(TEL: 048-600-6513、FAX: 048-600-6510、e-mail: webmaster@water.go.jp)

内 容 1. 主催者あいさつ

(予定) (国土交通大臣、東京都知事、水の週間実行委員会会長)

2. 全日本中学生水の作文コンクール最優秀賞(披露)

3. 講話・報告

【Ⅰ部：復興まちづくりにおける水インフラ】

①東京大学大学院 工学系研究科附属水環境制御研究センター教授

古米 弘明(ふるまい ひろあき)氏

②岩手県大槌町 副町長

高橋 浩進(たかはし こうしん)氏

③宮城県中南部下水道事務所 技術次長

飯坂 利弘(いゐざか としひろ)氏

【Ⅱ部：健全な水循環の再生】

④茨城大学農学部教授(全国小水力利用推進協議会理事)

小林 久(こばやし ひさし)氏

⑤サントリーホールディングス(株) エコ戦略部

山田 健(やまだ たけし)氏

⑥(独)建築研究所 上席研究員

山海 敏弘(さんかい としひろ)氏

4. パネル展示

シンポジウム会場に併設し、水資源功績者パネル、全日本中学生水の作文コンクール優秀作品、フォトコンテスト優秀作品を展示。

(2) 水の週間関連表彰式

日 時 8月1日(水) 11:00～12:00

場 所 国土交通省特別会議室(中央合同庁舎3号館4F)

内 容 ①平成24年度 水資源功績者表彰:

水資源行政の推進に関し特に顕著な功績のあった者に国土交通大臣表彰を授与。

②第34回 全日本中学生水の作文コンクール:

「水について考える」をテーマ。都道府県の地方審査を経た作品を中央審査会で審査し、優秀作品に対して国土交通大臣賞等を授与。

(3) 水の展示会<ありあけステージ>

日 時 8月3日(金)～8月5日(日) 10:00～16:00  
場 所 虹の下水道館(有明水再生センター管理棟5階)  
入館料 無料  
内 容 テーマ展示、一般展示、企業展示、体験型学習、打ち水体験等

2. 水の週間一斉打ち水大作戦

日 時 8月1日(水)～7日(火)  
場 所 各地  
内 容 水の週間に合わせた一斉打ち水を各地で実施

「水の週間」一斉打ち水大作戦 in 国土交通省

日 時 8月1日(水) 12:30～13:00  
場 所 国土交通省 中央合同庁舎3号館正面玄関前  
内 容 昼休み時間を利用し、水の週間関連表彰式受賞者や国土交通省職員による一斉打ち水を実施。(下水再生水や庁舎内の風呂の残り湯を利用)

3. 水の週間記念 第32回隅田川レガッタ

日 時 8月12日(日)  
主 催 (社)東京都ボート協会  
協 賛 水の週間実行委員会ほか  
後 援 国土交通省、東京都、(独)水資源機構ほか  
場 所 隅田川(言問橋～吾妻橋)  
内 容 広く国民が水や川に親しみ、関心を持つための親水運動として、一般・大学OB、中学生等によるエイト、ナックルフォア等のボート競技を実施。水の週間実行委員会では、レガッタの見物客に対し、水の重要性、貴重さなどの理解を深めるパネル展示等を企画。

4. 水の展示会<国土交通省ステージ>

日 時 8月8日(水)～8月9日(木)  
※「子供霞が関見学デー」に合わせて実施予定  
場 所 国土交通省(中央合同庁舎3号館 10階共用会議室他)  
内 容 水の重要性、貴重さなどの理解を深めるパネル展示、全日本中学生水の作文コンクール優秀作品、フォトコンテスト優秀作品を展示。「巧水(たくみ)スタイルヒント!ボード」の展示。